エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)　モデル建物法（Ver.3.12β）における更新の内容

現行バージョン（Ver.3.11）からの変更点は、次の通りです。

●令和8年10月21日●

1.　計算結果PDF及び計算結果表示画面のレイアウトを変更し、一次エネルギー消費量[GJ/年]等を表示するようにしました。

（ア）計算結果PDFの構成を、「1. 計算条件」「2. 建物の概要」「3. 一次エネルギー消費量計算結果」「4. 判定(年間熱負荷係数(PAL＊))・BPIm」「5. 判定(一次エネルギー消費量)」「6. BEIm」の章構成に変更しました。これに伴い、入力責任者の名称、プログラムのバージョン、評価対象、建物所在地及び階数を表示するようにしました。

（イ）単一用途集計時及び複数用途集計時の計算結果PDFについて、以下の項目を表示するようにしました。
①一次エネルギー消費量[GJ/年]の合計値（設計値及び基準値）
②一次エネルギー消費量[GJ/年]の設備別の値（設計値及び基準値）
③年間熱負荷係数（PAL＊）の値（設計値及び基準値）

（ウ）複数用途集計時（増改築を含む）の計算結果PDFについて、「4. 内訳」の表を廃止しました。

（エ）計算結果表示画面の構成及び表示する値を計算結果PDFと同じものにし、一次エネルギー消費量[GJ/年]を表示するようにしました。

以上

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)　モデル建物法（小規模版）（Ver.3.12β）における更新の内容

現行バージョン（Ver.3.11）からの変更点は、次の通りです。

●令和8年10月21日●

1. モデル建物法（通常版）と同様、計算結果PDF及び計算結果表示画面のレイアウトを変更し、一次エネルギー消費量[GJ/年]等を表示するようにしました。

（ア）計算結果PDFの構成を、モデル建物法（通常版）と同じ章構成に変更しました。これに伴い、入力責任者の名称、プログラムのバージョン、評価対象及び建物所在地を表示するようにしました。小規模版で評価しない項目の欄には「-」を表示します。

（イ）計算結果PDFに、以下の項目を表示するようにしました。
①一次エネルギー消費量[GJ/年]の合計値（設計値及び基準値）
②一次エネルギー消費量[GJ/年]の設備別の値（設計値及び基準値）

（ウ）計算結果表示画面の構成及び表示する値を計算結果PDFと同じものにし、一次エネルギー消費量[GJ/年]を表示するようにしました。

以上